

事業番号	403
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	学校体育施設開放事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	スポーツ推進課		
	事業期間	平成18年度			～	平成30年度以降		担当係	スポーツ推進係		
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		19 スポーツ		2 総合型地域スポーツクラブを設置する				
		副目的	19-3								
	予算区分	款	10	項	6	目	1	大	3	中	2
	根拠法令・個別計画	小牧市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則									
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	あらゆる世代の市民のスポーツ活動の機会の充実のため、学校施設の開放を行う。									
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 学校単位で設置する開放運営委員会に体育館、グラウンド等の開放業務を委託し、スポーツ振興会や競技団体の活動の場等として開放する。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 学校体育施設開放委託(4,932千円) プール開放委託(2,400千円) 学校運動場夜間開放管理指導員謝礼(134千円) その他、消耗品費・印刷製本費等(670千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 学校体育施設開放事業委託(4,942千円) 学校体育施設プール開放委託(2,560千円) 学校運動場夜間開放管理指導員謝礼(246千円) その他、消耗品費・印刷製本費等(1,059千円)</p>									
	受益者負担	有 夜間照明使用料 53件 × 4,200円/2h = 222,600円									

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	7,950	8,084	8,136	8,807	
		正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,599	1,599	1,599	1,599
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	9,549	9,683	9,735	10,406		
	対前年比	%		101.4	100.5	106.8		
財源	一般財源	千円	9,428	9,457	9,512	10,205		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	121	226	223	201		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	績	開放中学校数	校	目標	9	9	9
実績				9	9	9	
開放小学校数		校	目標	16	16	16	16
			実績	14	16	16	
開放高等学校数		校	目標	3	3	3	3
			実績	2	2	1	
成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25	
施設利用人数	人	目標	200,000	200,000	200,000	200,000	
		実績	227,431	209,962	213,811		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	
	事業の達成状況	小学校、中学校は、目標校数の開放ができた。高等学校は、3校とも開放可能であったが利用された高等学校が1校のみであった。施設利用者人数は、目標を達成し、平成23年度に比べて増加した。
	事業実施における課題	高等学校については、年度当初に学校から開放日程が提示されるが、実際は利用がない時が多い。
	事業を縮小・廃止したときの影響	競技団体、地元区が競技等を実施する場合に支障が生じる。
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等) 武道館の貸出しができない学校の状況を確認する。
平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持 事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	スポーツ振興会や競技団体へ活動の場所として学校の体育館を開放できスポーツの普及に貢献できた。
	26年度以降の改善案	高等学校の学校開放について利用が少ないので、適正な利用がされているか検討する。

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。